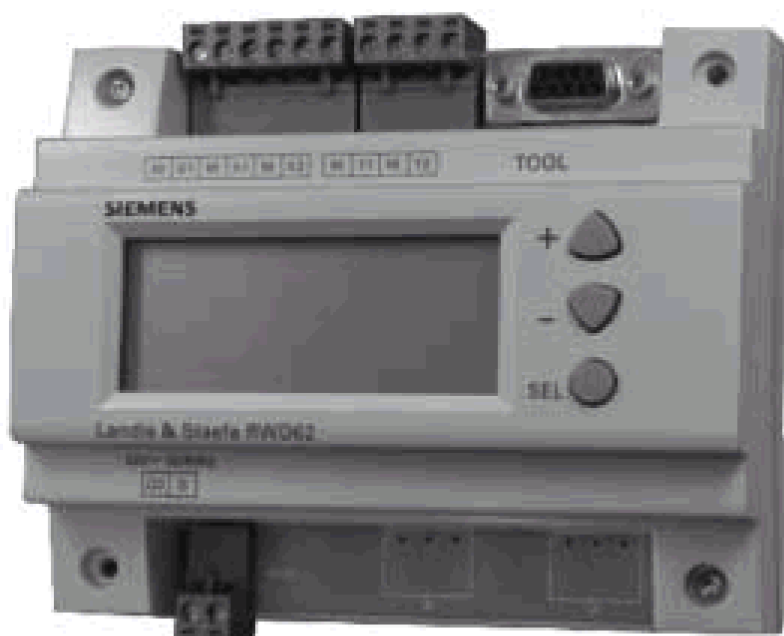


ユニバーサル調節計 RWD62

取扱説明書



目 次

項 目	ページ
アプリケーション	3
ディスプレイ説明	4
<一般画面>	4
<プログラミング画面>	5
PS4 メインループ設定	5
PS3 補助ループ設定	5
PS2 X1、X2入力タイプ、単位の設定	5
PS1 アプリケーション番号設定	5
PS3 補助機能パラメータ	6
操作ボタン	6
設定タイムアウト	6
メインディスプレイ	7
サービスモード(PS)画面	8
機器接続例	9
結線図, 接続端子	9
取付上の注意	10
外形寸法	10

アプリケーション

ユニバーサル調節計は、主としてHVACシステムの制御用として使用されます。
アナログ出力を備え、冷房（または暖房）2段シーケンス制御 または 冷房/暖房出力に使用します。
メインアナログ入力は、°C、°F、% および 無単位の中から選択できます。

補助アナログ入力は、以下のような制御アプリケーションに適用されます。

- PIリミッタ機能（絶対リミッタ又は相対リミッタ）
- リモート設定機能
- 外気補償
- 夏/冬切替制御
- カスケード制御
- 冷却/除湿（最大値優先制御）

また デジタル入力による、昼/夜設定値切替制御も可能です。

RWD62調節計の取付けは、基本的に制御盤内にDINレールを使用して取付けます。

出力の組合せと補助機能は、調節計のインシヤル設定時にサービスモード（PS）で設定できます。

アプリケーション概要						
H:暖房 C:冷房 D:ダイレクトアクション (DA) R:リバースアクション (RA) (最初の記号:メインループ 2番目記号:補助ループを表す)	メ イ ン ル ー プ	 #1x H or R シーケンス	 #2x H + H or R + R シーケンス	 #3x H + C or R + D シーケンス	 #4x C or D シーケンス	 #5x C + C or D + D シーケンス
補助ループ						
#0 補助機能無し		#10	#20	#30	#40	#50
#1 リモート設定		#11	#21	#31	#41	#51
#2 絶対リミッタ		#12	#22	#32	#42	#52
#3 相対リミッタ		#13	#23	#33	#43	#53
#4 外気補償		#14	#24	#34	#44	#54
#5 カスケード制御		#15	#25	#35	#45	#55
#6 夏/冬切替 (デジ入力)		#16	#26	#36	-	-
#7 夏/冬切替 (アナ入力)		#17	#27	#37	-	-
#8 最大値優先		-	-	#38	#48	#58
#9 メインループ入力		#19	#29	#39	#49	#59

調節計のタイプと、そのアプリケーションの関係は以下のように表します。

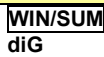
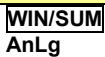
例:RWD62/30（調節計RWD62のアプリケーション番号**#30**）

ディスプレイ説明

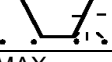
<一般画面>

名前	説明	設定レンジ	名前	説明	設定レンジ
	設定可変ページ		TOOL	PC通信ポート	
#10	アプリケーション番号	10～59(非連番)	OUT RANGE	設定レンジアウト	
	昼モード		Err	センサーエラー	
	夜モード		#10*	*=デフォルトセンサー不使用	
X1	メイン入力	- Ni1000 Ω : -50～150℃ (変更不可) - Pt1000 Ω : -20～180℃ (変更不可) - 0～10VDC : -100～8000	Win/sum	夏/冬モード (選択or動作中)	
X2	補助入力	- Ni1000 Ω : -50～150℃ (変更不可) - Pt1000 Ω : -20～180℃ (変更不可) - 0～10VDC : -100～8000 - 可変抵抗 (0～1000 Ω 以内入力)	L/M	リミッタ (選択or動作中)	
----	無単位(圧力、流量等)		REM	リモート設定 (選択or動作中)	
Sec	秒		CAS	カスケード制御 (選択or動作中)	
Y1	アナログ出力1		MaxPrior	最大値優先 (選択or動作中)	
Y2	アナログ出力2		SP-h	暖房設定	
° C	摂氏温度		SP-c	冷房設定	
° F	華氏温度		SP-r	リバースアクション設定	
K	ケルビン		SP-d	ダイレクトアクション設定	
%	パーセント(例:湿度)		XDZ	- DA、RA個別ループ (REMモード中のメイン出力に対す る昼設定値のオフセット) - R+D出力 (REMモード中のRA出力とDA出力 の間のデッドゾーン)	- Ni:0.5～180K - Pt:0.5～180K - アクティブセンサー (0～10VDC) :0.05～7300

＜プログラミング画面＞

名前	説明	設定レンジ	名前	説明	設定レンジ
PS1	パラメータ設定モード :アプリケーション番号 設定		PS4	パラメータ設定モード :メインループ設定用	
PS2	パラメータ設定モード :X1、X2単位設定		PS Next	次のパラメータ設定へ	
PS3	パラメータ設定モード :補助ループ設定用		PS Exit	パラメータ設定終了	
PS4 メインループ設定					
TN	Y1,Y2 積分時間	0～4096秒	MIN	Y1、Y2出力最小値	0～100%
XP	Y1,Y2 比例帯	0.05～7300 (X1,X2の設定 レンジによる)	MAX	Y1、Y2出力最大値	MIN～100% または 0～MIN
PS3 補助ループ設定					
XP-h	暖房比例帯	- Ni:0.5～180K - Pt:0.5～180K - アクティブセンサー (0～10VDC) :0.05～7300	T	次の夏/冬切替判断までの時間 設定	0～4096秒
XP-c	冷房比例帯	- Ni:0.5～180K - Pt:0.5～180K - アクティブセンサー (0～10VDC) :0.05～7300		外気補償 (始点、終点、シフト値で設定)	
XP-r	RA出力比例帯	- アクティブセンサー (0～10VDC) :0.05～7300	MAX	最大リミッタ	-80～8000
XP-d	DA出力比例帯	- アクティブセンサー (0～10VDC) :0.05～7300	MIN	最小リミッタ	-100～7980
TN-h	暖房積分時間	0～4096秒	WIN	冬モード切替ポイント	-100～8000
TN-c	冷房積分時間	0～4096秒	SUM	夏モード切替ポイント	-100～8000
TN-r	RA出力積分時間	0～4096秒			
TN-d	DA出力積分時間	0～4096秒			
PS2 X1、X2入力タイプ、単位の設定					
UNIT	単位設定	° C、° F、%、 ---- (無単位) 選択	ΔX1	X1オフセット (Ni、Ptのみ)	-5～5Kまたは、 -9° F～9° F
X1LS	X1にL&S Ni1000 Ω 入力	Ni1000 Ω : -50～150℃ (変更不可)	ΔX2	X2オフセット (Ni、Ptのみ)	-5～5Kまたは、 -9° F～9° F
X2LS	X2にL&S Ni1000 Ω 入力	Ni1000 Ω : -50～150℃ (変更不可)	X1 L	X1レンジ:最小値 (0～10VDCのみ)	-100～8000
X1Pt	X1にPt1000 Ω 入力	Pt1000 Ω : -20～180℃ (変更不可)	X2 L	X2レンジ:最小値 (0～10VDCのみ)	-100～8000
X2Pt	X2にPt1000 Ω 入力	Pt1000 Ω : -20～180℃ (変更不可)	X1 H	X1レンジ:最大値 (0～10VDCのみ)	-100～8000
X1 0-10	X1に0～10VDC入力	0～10VDC :-100～8000	X2 H	X2レンジ:最大値 (0～10VDCのみ)	-100～8000
X2 0-10	X2に0～10VDC入力	0～10VDC :-100～8000	X2VR	可変抵抗	0～1000 Ω
PS1 アプリケーション番号設定					
 ABS	絶対リミッタ		 rEL	相対リミッタ	
 WIN/SUM diG	デジタル入力による 夏/冬切替		 WIN/SUM AnLg	アナログ入力による 夏/冬切替	
Act	アクティブセンサー入力				

PS3 補助機能パラメータ

パラメータ	説明	補助機能						
		#x1 REM	#x2 LIM	#x3 LIM	#x4 COMP	#x5 CAS	#x6 WIN/SUM	#x7 WIN/SUM
XDZ	デッドゾーンまたはオフセット	X						
MAX	冷房 (DA) 始点		X	X				
MIN	暖房 (RA) 始点		X	X				
Xp-h/-r	暖房 (RA) リミッタ内、比例帯		X	X				
Xp-c/-d	冷房 (DA) リミッタ内、比例帯		X	X				
TN-h/-r	暖房 (RA) リミッタ内、積分時間		X	X		X		
TN-c/-d	冷房 (DA) リミッタ内、積分時間		X	X		X		
	暖房 (RA) 外気補償 始点				X			
	暖房 (RA) 外気補償 終点				X			
	暖房 (RA) 外気補償 リセット値				X			
	冷房 (DA) 外気補償 始点				X			
	冷房 (DA) 外気補償 終点				X			
	冷房 (DA) 外気補償 リセット値				X			
MAX	バーチャル設定値 最大値					X		
MIN	バーチャル設定値 最小値					X		
Xph1/r1	カスケード1段目暖房 (RA) 比例帯					X		
Xpc1/d1	カスケード1段目冷房 (RA) 比例帯					X		
WIN	X2<WINで、Q1がRA制御							X
SUM	X2>WINで、Q1がDA制御							X
T	次の夏/冬切替判断までの時間設定：Q1出力						X	X

(注) 補助機能、#8、#9には、PS3補助機能パラメータはありません。

操作ボタン

調節計には、以下の3つの操作ボタンがあります。

SELECT ● : 値の入力または保存

上下キー ▲▼ : パラメータの設定および確認

設定タイムアウト

通常モードでの設定変更は、20秒以内で行ってください。20秒を過ぎると自動的に初期画面に戻ります。但し サービスモード (PS) にて設定する場合は、設定が完全に完了するまでタイムアウトはありません。

注意

各パラメータは、プログラムで必要な設定または表示に関連した項目のみを表示します。

例えば X2に入力がない場合、その値は表示しません。

パラメータの設定には、ソフトウェアツール (S3341A031EN0) が便利です。各種パラメータをプリントアウトできると共に、必要な場合はパラメータ設定を隠すことが出来ます。

メインディスプレイ

メインのディスプレイ画面では以下が表示されます。

- (a) Y1, Y2の出力状態 (0~10Vを0, 1, . . . 10で表示)
- (b) 昼/夜設定値選択モード (☀ = 昼モード、☾ = 夜モード)
- (c) X1入力単位 (° C、° F、%、または 無単位)

この他、+ボタンを押す毎に以下のリストに示す値が順番に表示できます。

4つある設定値のいずれかを選定すると、● enter/save ボタンで設定の変更が可能です。
▲+ボタンで設定値が上がり、▼-ボタンで下がります。望みの設定値に達したところで
● enter/save を押して確定します。

ディスプレイ表示は、操作しない場合、約20秒後に自動的にメインディスプレイに戻ります。

押ボタン	操 作	現在の ディスプレイ	選択された ディスプレイ
---	---	Y1 Y2 X1 ☀	<u>デフォルト画面</u> X1入力値 Y1,Y2 出力状態 昼/夜モード選択状態
▲	+ ボタンを押す	Y1 SP-h ☀ 19.0 °C	<u>設定、表示画面</u> 1段目冷房 (DA) または暖房 (RA) の昼モード設定値 注：表示はアプリケーションによる
▲	+ ボタンを押す	Y2 SP-c ☀ 21.0 °C	<u>設定、表示画面</u> 2段目冷房 (DA) または暖房 (RA) の昼モード設定値 注：表示はアプリケーションによる
▲	+ ボタンを押す	Y1 SP-h ☾ 15.0 °C	<u>設定、表示画面</u> 1段目冷房 (DA) または暖房 (RA) の夜モード設定値 注：表示はアプリケーションによる
▲	+ ボタンを押す	Y2 SP-c ☾ 25.0 °C	<u>設定、表示画面</u> 2段目冷房 (DA) または暖房 (RA) の夜モード設定値 注：表示はアプリケーションによる
▲	+ ボタンを押す	X1 20.0 °C	メイン入力 現在値表示
▲	+ ボタンを押す	X2 20.0 °C	補助入力 現在値
▲	+ ボタンを押す	Y1 5.0	出力表示Y1 (出力電圧VDC)
▲	+ ボタンを押す	Y2 0.0	出力表示Y2 (出力電圧VDC)
▲	+ ボタンを押す	 #33	アプリケーション番号及および シーケンスダイアグラム
		Y1 Y2 X1 ☀	デフォルト画面へ戻る

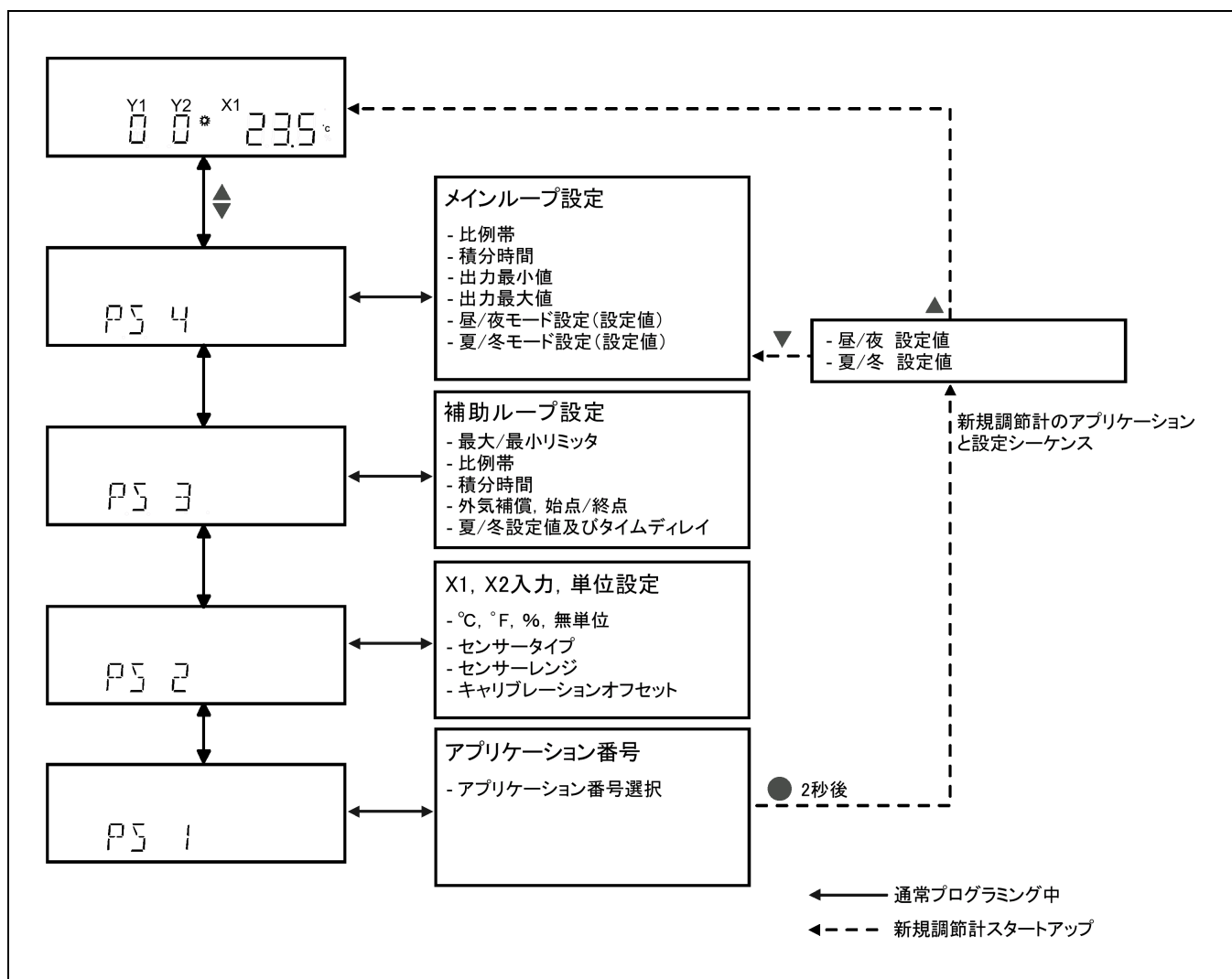
サービスモード(PS)画面

- ▲▼ 上下キーを同時に5秒間押すと、サービスモード (PS) 画面に切替わります。
- ▲ キーは次画面選択または、選択したパラメータ値を増加するときに使用します。
- ▼ キーは前画面選択または、選択したパラメータ値を減少するときに使用します。
- キーはPSモードの各ページ選択 または  マークと共に現れているときは、表示値の変更保存が可能です。

通常、**PS**モードに入ると先ず **PS4**ページが表示されますが、イニシャル設定として最初に**PS1**のページに入り、アプリケーション番号を指定します。

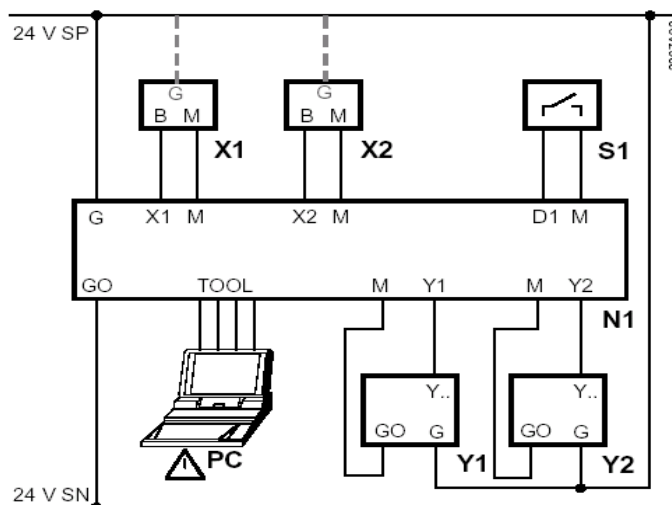
(注) 調節計に初めて通電する場合には、下に示すように**PS1**ページが最初に現れます。

サービス/調整のために、**PS2**～**PS4**の各パラメータを正しく設定してください。



機器接続例

RWD62(電源 AC24V)

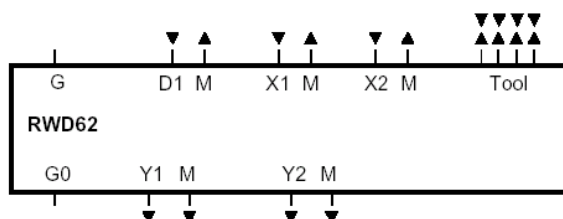


N1	調節計 RWD62
X1	メイン入力 (アクティブセンサー使用時は G に配線が必要)
X2	補助入力 または リモートセットポイント (アクティブセンサー使用時は G に配線が必要)
S1	タイマ信号またはスイッチ (無電圧接点入力)
Y1, Y2	アクチュエータ出力 (冷房または暖房 2 段もしくは冷房 1 段/暖房 1 段)
PC	パーソナルコンピュータ



PC ツールは現 OS に対応しておりません (Win-XP 以前に対応)。

結線図, 接続端子

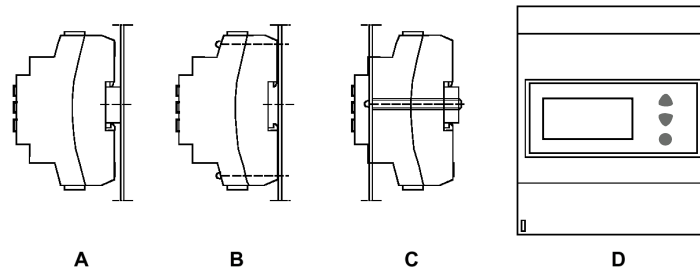


G, G0	電源 24VAC
M	入力信号とユニバーサル信号用グラウンド (G0)
X1	入力信号 (メイン入力 : LS Ni1000, Pt1000 および 0~10VDC)
X2	入力信号 (補助入力 : LS Ni1000, Pt1000, 0~10VDC および 0~1000Ω または 0~10VDC リモートセットポイント)
D1	デジタル入力 (無電圧接点)
Y1, Y2	アナログ出力 (0~10VDC)
Tool	コミュニケーションポート (9-ピンプラグ)

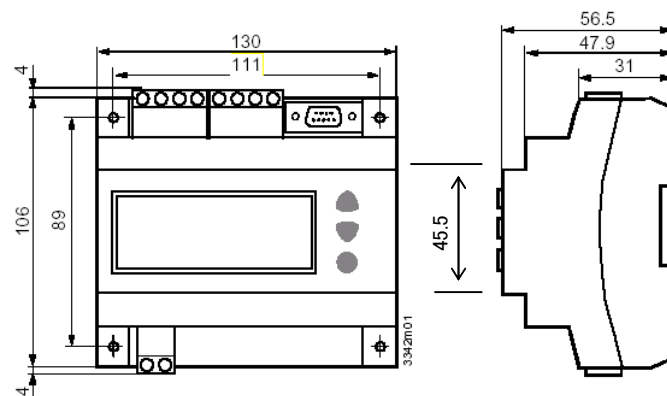
取付上の注意

調節計 RWD62 は、次の様に取付けられます。

- A. DIN レールによる盤の中板上への取付
- B. ビス止めによる盤の中板上への取付
- C. 盤扉面への取付
- D. 壁面取付用ハウジングケースを用いた取付



外形寸法 (単位 mm)



RWD62



アーチバック株式会社

URL: www.archvac.co.jp/

本社 〒211-0012
神奈川県川崎市中原区中丸子 174 番地 平山ファインテクノ 2 階
TEL:044-455-9111 (代) FAX:044-455-1050

札幌営業所 〒060-0005
札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 1-23
北海道通信ビル 3 階
TEL:011-200-9588 FAX:011-200-9212

2025-04 版

記載内容はお断り無く変更する場合があります。